

元ちゃんの

# 今年の天気「秋」

奥深き、旧暦よ！

旧暦：文月一日～長月廿九日 新暦：令和2年8月19日～令和2年11月14日

ん予想はここでも的中！新暦10月も低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かったため、月間日照時間は北日本と東日本太平洋側で少なくなりました。気温は、北日本以外は平年並みも、中旬以降は平年を下回る日もありました。新暦11月の上旬は割と涼しい日が続きましたね。台風の上陸がゼロの秋でもありました。

## 1. 元ちゃんの旧暦予想「秋」

暑残恋萩 (恋の余韻か残暑残る萩の秋)



令和二年は新暦8月19日から秋です。夏に入った閏四月の影響で、秋の入りは遅くなると予想します。残暑厳しいでしょう。本格的に秋を感じ始めるのは、新暦9月下旬以降となるでしょう。秋冬野菜の種まきは、少し遅めでも良いかもしれません。十五夜(芋名月)は新暦10月1日、また十三夜(栗名月)は新暦10月29日。

我妹子(わぎもこ)に 恋ひつつあらずは 秋萩の  
咲きて散りぬる 花にあらましを (弓削皇子：万葉集)

旧暦：里芋の葉に宝石(新暦9月21日)

## 2. 今年の「秋」

季節事象	観測日(新暦)	観測日(旧暦)	平年差
富士山の初冠雪	9/28	葉月十二日	-2
彼岸花の開化日(鉾子)	9/29	葉月十三日	+9
アキアカネの初見日(鉾子)	10/26	長月十日	+23
スキの開化日(鉾子)	11/2	長月十七日	+35

平年差：+<遅い> -<早い>

【気象官署の季節観測】

確かに残暑は厳しかったです。秋入り遅く、元ちゃん予想はまさに的中！新暦8月の気温は高く、1946年の統計開始以来、東日本では1位、西日本では1位タイとなりました。一方、降水量はかなり少なく、東日本太平洋側で1位、西日本太平洋側で1位タイの少雨となりました。新暦9月は前線、湿った空気の影響で、太平洋側を中心に曇りや雨の日が多くなりました。下旬以降は西日本を中心に気温が平年より低いところもあり、“新暦9月以降に秋を感じ始める”という元ちゃん

## 3. 元ちゃんの「秋」一名月特集



都心の七上月(上弦の月)  
文月七日(2/8/25)



東京駅と中秋の名月  
葉月十五日(2/10/1)



東京駅と十三夜月  
長月十三日(2/10/29)



ハロウィーン満月  
長月十五日(2/10/31)

## 4. 元ちゃんの旧暦予想「冬」 新暦 2.11.15～3.2.11

遅色山橘 (山橘(十両)の実遅い色づき)



冬は新暦11月15日から。まだ閏四月の影響が残り、少し遅めに“冬入り”するようです。本格的な冬の訪れは新暦12月下旬頃からとなりそうです。年内は暖かさを残るでしょう。一方、2021年の新暦正月は、まさに寒さこれから、といった頃でしょうか。暖かくしてお迎えください。冬が明けるのが新暦2月11日。年明けもしばらくは寒さ続きそうです。

あしひきの 山橘(やまたちばな)の 色に出でよ  
語らひ継ぎて 逢ふこともあらむ (春日王：万葉集)